沼津芹沢光治良文学愛好会　第146回(公開)定例会

芹沢光治良を偲ぶ会

© H.Ito 2022

光治良のヨーロッパ留学から100年 - 異文化の交流･多文化の共生

2025年5月4日（日・祝）　13:30～15:00（13:00開場）
沼津市芹沢光治良記念館 2階ギャラリー（無料開館）

参加予約：4月22日（火）9時より25日（金）17時まで電話で受付後、
4月25日（金）抽選（定員25名）。
予約申込：沼津芹沢光治良文学愛好会　事務局　不破久温　090-6023-5629

【第一部】
日本大学三島高等学校・中学校が推進するグローバル時代の教育

講師：　日本大学三島高等学校・中学校校長　竹中朝崇氏

【第二部】
芹沢光治良がヨーロッパで出会った音楽
ショパン・バラード3番
モーツアルト　ソナタK332　　ほか

電子ピアノ演奏：　ピアニスト　及川智史氏

作家で沼津市名誉市民の芹沢光治良は、1896（明治29）年5月4日(129年前) 駿東郡楊原村（現・沼津市我入道）に生まれました。光治良は今から100年前の1925（大正14）年、フランスのソルボンヌ大学に留学し、社会統計学の手法と貨幣論を研究しました。また、欧州に滞在中、フランスなどの文学、演劇、美術や哲学（美学）に触れ、日・欧の文化の違いについても考えたようです。作品の『離愁』『孤絶』『巴里に死す』『サムライの末裔』などをとおして、光治良の、世界の多様な文化－文学、美術、音楽、信仰、価値観－を尊重し、学ぼうとする態度が分かります。
今回の「芹沢光治良を偲ぶ会」は、《文化の相互交流》について考えます。

主催：　沼津芹沢光治良文学愛好会

▶どうぞ、こちらへもご参加ください。
企画展『『人間の運命』の舞台を旅する(第2回)」展示説明会
(沼津市芹沢光治良記念館 1階)
5月4日（日・祝）11:15～、15:15～（約30分間）各回定員10名（当日先着順）
問合せは、沼津市芹沢光治良記念館へ